

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	01-01-14-09
事務事業名	備前最終処分場維持管理事業	根拠法令・要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律
事業開始年度	昭和58年度～	問合せ先	担当課(室) 環境課 職・氏名 衛生係長・森本和成 電話 64-1821
総合計画	大項目 基本目標	安全で快適に暮らせるまちづくり	
	中項目 基本施策	生活しやすいまちづくり	
	小項目 施策	ごみ処理	

事業の実施	対象(誰・何に対して)	不燃ごみの処理が必要な備前地域の市民・市内事業者
	目的(何のために)	不燃ごみの埋立処分を適正かつ安全に実施する。
	行政活動(どのような方法で)	施設の維持管理や改修を行う。
	事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	最終処分場の安定的な稼働

事業の実績					
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	埋立量	トン	5,505	2,477	2,109
	埋立容量	m ³	3,304	1,486	1,265
	残容量	m ³	7,947	6,461	5,196
	計画埋立量	m ³	86,000	86,000	86,000
	事業費	千円	8,507	7,755	6,684
	人件費	千円	9,973	12,910	10,281
	事業費計	千円	18,480	20,665	16,965
	国県支出金	千円			
	受益者負担	千円	3019	2795	2080
一般財源	千円	15,461	17,870	14,885	
必要人員	人	1.65	2.35	2.17	
結果指標	埋立量	説明	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
	結果指標量	トン	5,505	2,477	2,109
	対前年比	%	-	45.0%	85.1%
	活動コスト	円	18,480,000	20,665,000	16,965,000
	単位当たりコスト	円	3,357	8,343	8,044
	埋立容量	説明	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
結果指標量	m ³	3,304	1,486	1,265	
対前年比	%	-	45.0%	85.1%	
活動コスト	円	18,480,000	20,665,000	16,965,000	
単位当たりコスト	円	5,593	13,906	13,411	

事業の成果	成果指標名	埋立容量	式又は説明	処分場の残容量が少ないため、計画的な埋立が必要
	成果指標量	17年度 3,304	18年度 1,486	19年度 1,265
	対前年比		44.98%	85.13%
	到達目標値	1,200	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
妥当性の評価	目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令) <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	妥当性評価<A~E> A
	対象	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 対象を見直す必要はない	課題認識
	行政活動	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	関係法令に基づき適正な理立を行っている。備前ブロックごみ処理広域化の動向に注視しながらも、当該施設の維持管理は不可欠である。
市の関与	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	
	コスト	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	B
	手続	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善している <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある	コスト削減に努力しているが、昭和58年に建設された施設であるため、補修費など維持管理コストがかかる。事務の簡素化や受益者負担の見直しのため、従量制に変更できないか検討を行った。
有効性の評価	職場	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> C
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
市民参画度	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	残容量から一般廃棄物処分場の寿命は長くないことが推測できる。備前ブロックごみ処理広域化計画の動向を注視しながら、新しい処分場ができるまで埋立量の削減を図っていく必要がある。

平成20年度の状況		説明	不燃ごみの選別を強化して埋立量の削減を図っている。搬入料金を定額制から従量制に変更した。
<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で真正・完了		
目標値	結果指標量 2,000	結果指標量	1,200
	成果指標量 1,200	埋立容量(m ³) = 埋立量(トン) × 60%で算出	

総合評価	評価区分 <A~E> B	
不燃ごみの処理を安定的に行うために、備前ブロックごみ処理広域化計画が稼働するまで処分場の延命に努力が必要がある。搬入料金改訂の検討を行い、財源確保や事務処理の簡素化にむけて研究を行った。		

平成21年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	平成20年度で真正・完了
--------------	---	---	---------------------

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果